

わたしたちが創る 笑顔がいっぱい いわてまち

広報

いわてまち

2023

7

令和5年

No.769

Iwate-machi Monthly Public Relations Paper

安心安全の願い込め

主な記事

4年ぶりの町消防演習
田んぼアートの田植え

【表紙】 岩手警察署に短冊飾る

沼宮内保育所（松森幸子所長、園児60人）の5歳児10人は6月26日、七夕を前に岩手警察署に設置された笹の葉に、交通安全や防犯の願いを書いた短冊を飾りました。

（関連記事 10頁）



①正確かつ速やかな放水を行うポンプ操法訓練
②威風堂々と分列行進を行う町婦人消防協力隊
③機械器具点検でポンプ車の装備や車両を点検
④城山保育園幼年防火クラブによる防火の誓い
⑤協力したバケツリレーで初期消火訓練を実施



令和5年度消防表彰受賞者（主なもの）

◆退団幹部に対する感謝状贈呈

松村昭一前団長、斉藤進前副団長
遠藤一彦前第4分団長、山崎良一前第6分団長



感謝状を受け取る松村昭一前団長

◆県消防協会岩手地区支部長表彰

【功労章】 上山和広団員（第1分団）、三浦久団員（第1分団）、志田敏明団員（第2分団）、杣信吉団員（第2分団）、田村弘幸部長（第3分団）、遠藤幸喜班長（第4分団）、幅一也部長（第6分団）
【精錬章】 田村隆団員（第1分団）、下村幸一団員（第2分団）

連携した初期消火訓練を迅速かつ的確に実施。また城山保育園幼年クラブのかわいらしい演技と防火の誓いは、演習に花を添えました。その後、部隊は多くの来場者が見守る中、野球場から総合グラウンドまで威風堂々と分列行進を行いました。
米沢正幸講評官（盛岡地区広域消防組合消防長）は「府金団長の総指揮で行われた本演習は、内容が極めて優秀だった」と高く評価しました。



令和5年度町消防演習
士気高く4年ぶり開催

府金義明団長を先頭に規律よく堂々と歩みを進める分列行進



田村弘幸第3分団部長の指揮で軽快な行進を披露し規律訓練の部で優勝を果たした第3分団

町消防団ポンプ操法並びに規律訓練競技会 放水のタイム競う
町消防団ポンプ操法並びに規律訓練競技会は6月4日、役場駐車場で開かれ、迅速な消火活動で被害を最低限に食い止めるべく、選手は放水までのタイムと操作の正確性を競いました。



消防車両28台が並び一斉に放水

「極めて優秀」の評価
日夜災害に備える消防団員などが訓練の成果を披露し、地域の防火意識の高揚を目的とした消防演習は6月11日、町総合グラウンドで4年ぶりに行われました。
当日は、早朝から各地区の消防車両と町消防団（府金義明団長）、町婦人消防協力隊（黒沢真里子隊長）など約450人が集合。演習では、消防団員による規律訓練やポンプ操法訓練などが行われ、団員の統率された機敏な動作に来賓から拍手が送られました。また放水訓練では、一列に並んだ28台の消防車両から空高く放水が行われました。地域防災力を高める訓練も行われ、町婦人消防協力隊は負傷者搬送訓練、少年消防クラブと



正確な動作と好タイムで放水し、ポンプ車の部で優勝した第2分団2部3班

▼ポンプ車の部 ①第2分団2部3班（苗代沢） ②第2分団1部1班（新町城山）
▼小型ポンプの部 ①第2分団2部1班（愛宕下） ②第4分団1部1班（黒内） ③第2分団1部2班（大坊） ④第1分団2部1班（尾呂部） ⑤第1分団2部2班（川原木）
▼規律訓練の部 ①第3分団（久保地区） ②第4分団（一方井地区）

ポンプ操法の部では、ポンプ車の部は第2分団2部3班（苗代沢）が、小型ポンプの部は第2分団2部1班（愛宕下）がそれぞれ優勝。規律訓練の部は、田村弘幸第3分団部長の指揮の下、一糸乱れぬ行進を披露した第3分団が優勝しました。
【大会結果】



規律ある号令で中隊訓練を指揮した遠藤正志本部分団長（中央）



整ったリズムと優れた音質で練習の成果を披露したラッパ吹奏訓練

田んぼアート 笑顔で田植え



①田植え機に初めて搭乗する児童
②、③浮島地区ではさまざまな年代の参加者が田植えに取り組んだ
④絵柄で黒を表現する紫黒の苗
⑤昼食時に一息つく児童の皆さん



①田んぼに入り心弾ませる表情の児童
②図柄をイメージして行う田植え作業
③初の田植え作業に笑顔を見せる児童
④会場付近には目印ののぼり旗が設置
⑤仲良く苗を植える一方井小の5年生

下浮島自治振興会

送仙山の登山道整備

下浮島自治振興会（田中二郎会長）は6月18日、同地区にある送仙山（標高472㍎）の登山道整備を行いました。この整備活動は旧浮島小学校が平成26年度に閉校したことを受けて、地元住民の交流の機会を創出し、美しい自然と風景を後世に残そうと、令和元年から毎年行われています。

当日は会員ら約40人が参加。参加者は草刈り機やなたを使って、雑木や下草の刈り払いを行い、木の枝にリボンを巻きつけ、目印を設置し、登山者の安全を祈願する神事を行いました。過去には登山道や山頂にサクラの苗木の植樹も行ってきた同振興会では、今回新たに3カ所ある登山口に木製の案内看板を設置しました。

田中会長（71）は「送仙山の整備により、登山者が年々増えてきている。田んぼアートの相乗効果もあり、これからも浮島地区の良さをPRしていきたい」と笑顔で話しました。



①登山を行いながら登山道の整備を行う参加者の皆さん
②山頂にある三峰神社建立25周年を記念し神事を実施

児童が田植えに挑戦

町田んぼアート実行委員会（千葉一幸会長）は6月7日、一方井地区と浮島地区で田植えを行いました。一方井地区の田植えには同地区営農組合（三浦武志代表理事）やJA新しいわて、地域住民など約60人が参加し、一方井小（石川和弘校長、児童74人）の5年生18人が手作業の田植えに挑戦しました。

児童は靴を脱いで田んぼに入り、図柄の形に合わせて高さ10㍎ほどの苗を元気に植えました。また児童は会場に隣接する水田で、田植え機を使った田植えも体験。作業後にはJA女性部（遠藤美江子部長）が、お弁当と豚汁を振る舞いました。

千葉丸慈さんは「田んぼの土の感触が柔らかかったけど楽しかった。これから図柄がきれいに見えるよう育ってくれればうれしい」と期待を込めます。

一方井の図柄は同小の児童の案を元にした、たまなぼうやとブルベリーナがホッケーをするもので、浮島は昔話のおむすびころりんを元にした画が特徴。

今後は苗の成長とともに稲が赤や黄色にはっきりと色づき、7月下旬から8月上旬にかけて見頃を迎えます。

▼「頑張るぞ！」と大きな掛け声をかけて田んぼに入る児童



岩手町職員採用試験

【問い合わせ先】 町総務課行政係 ☎62-2111 (内線205)
〒028-4395 岩手県岩手郡岩手町大字五日市10-44

一般事務(4人)

令和6年4月1日採用



町は、令和6年度に採用予定の町職員採用試験を次のとおり行います。受験を希望する人は募集内容をご確認の上、お早目に手続きをしてください。

- 【採用予定人数】 一般事務4人
- 【採用予定日】 令和6年4月1日
- 【1次試験】
 - ▼日時 9月17日(日) 午前10時
 - ▼場所 岩手町役場 会議室
 - ▼内容
 - ・高等学校卒業程度の一般知識及び知能についての筆記試験
 - ・文章による表現力、構成力などをみるための課題による作文試験
 - ・公務員に求められる資質に関する検査
- 【2次試験】
 - ▼日程 10月中旬または下旬に口述試験(面接など)
 - ▼場所 岩手町役場
- 【受験資格】 平成5年4月2日から平成18年4月1日までに生まれた者
- 【申込期限】 **8月8日(火)まで** ※郵送の場合は8月4日(金)消印有効
- 【申込手続】
 - ・申込書類に必要事項を記入し、履歴書と写真、94円分の切手を貼った宛先明記の返信用封筒を添えて町総務課に提出すること。
 - ・写真は、最近6カ月以内に撮影した写真(上半身、脱帽、正面向、縦6センチ×横4センチ)が2枚必要です。
 - ・申込書と履歴書の用紙は、町のホームページからダウンロードできます。
 - ・受験票は、受験申込後に郵送で交付します。

コミュニティ助成事業でスポーツ用品などを整備

南山形地区各種団体連絡協議会は(一財)自治総合センターの助成を受け、イスとテーブル、グラウンドゴルフなどの用品一式を整備しました。同事業は豊かな住みよい地域づくりに活用されます。

町企画商工課企画広報係 ☎62-2111 (内線216)



助成事業で整備された①イス、②ホッケー用具、③グラウンドゴルフ用品

プレゼント付き広報クイズ

「図書カード(500円分)」を抽選で2人にプレゼント!

【問題】 「送仙山」の標高は何メートルでしょうか?



クイズの答えと広報紙へのご意見やご感想を添えて、ご応募ください!
■応募資格/町内にお住まいの人(1人1通) ※8月7日(月)期限

※個人情報記載内容の確認、プレゼント発送のために利用し、この目的以外には使用しません。

わたしたちが創るまちづくり補助金

町の皆さんの主体的なまちづくり活動を支援する「わたしたちが創るまちづくり補助金」の審査会は6月5日に行われ、6つの事業が採択されました。各事業の取り組みは、今後広報で紹介します。



審査会では6事業が採択されました

- 【採択された6事業】
1. 園井恵子生誕110年記念事業
 2. ふっかつ!ごんぼ市
 3. 笑顔咲くたまなぼうや市場
 4. 食育食堂どんぐり山
 5. 地域の魅力、再発見事業(信義丘)
 6. アウトドアマッチングプラットフォーム



(前列左から)町頭表彰表彰式に出席した田村えい子さん、田村せつ子さん、瀬川浩美さん、高橋勇さん、久保隆造さん

町頭表彰表彰

長年の功績に13人が表彰

令和5年度町頭表彰表彰式は5月25日、役場会議室で行われ、長年にわたりそれぞれの分野で貢献された皆さんに佐々木光司町長から感謝状と記念品が贈られました。

町の行政推進に尽力

◎顕彰者紹介

- ◆教育委員会教育委員(12年) 田村えい子さん(74) 〓 駒通
- ◆町保健推進員(20年) 土谷美智子さん(64) 〓 犬袋、田村せつ子さん(63) 〓 黒石、田村真知子さん(68) 〓 下黒内、瀬川浩美さん(61) 〓 野原
- ◆町統計調査員(20年) 高橋勇さん(72) 〓 前ヶ沢、佐藤悦男さん(74) 〓 下屋敷、堤洋子さん(70) 〓 水無
- ◆自治振興会長(10年) 久保隆造さん(71) 〓 犬袋
- ◆町消防団員(20年) 大石敏行さん(51) 〓 川原木、田村慶徳さん(52) 〓 御堂、田村弘幸さん(45) 〓 下浮島、竹田宏記さん(45) 〓 橋場

岩手拠点の作家が描く 開館30周年の企画展



石神の風景を描いた作品「石神山の風の中で」を公開制作する千葉幸子さん

画や立体90点が並び、来場者は過去の企画展を振り返りながら、作品の鑑賞を楽しみました。初日の17日は、出展作家12人による作品解説ツアーと千葉幸子さんの公開制作が開催。千葉さんが巨大なフラットパネル(縦2.8メートル×横1.8メートル)に、鮮やかなペンキで石神の丘の花畑やチョウを描くと、来場者は足を止めて制作に見入っていました。

いわてでえがく
いわてでつくる

本年開館30周年を迎える石神の丘美術館(館長・佐々木光司町長)の企画展「いわてでえがくいわてでつくる」は6月17日から9月3日まで開催されています。同展は06年から15年まで開かれたシリーズ企画「Ishigami Art Walk」と16年から現在まで続く企画「North Window Project」で紹介してきた42人の中から、今も岩手で活動している美術家の近作を紹介。野外エリアには、絵

igami Art Walk」と16年から現在まで続く企画「North Window Project」で紹介してきた42人の中から、今も岩手で活動している美術家の近作を紹介。野外エリアには、絵



出展作家の作品解説ツアー

「まち・ひと きらり」では、きらりと光る町の出来事や輝く人たちを紹介します。あなたの地域・職場での話題をお寄せください。

いつか
どこかで

My Dream

私の夢
No.405
僕の夢



はるか 春花さん
(一方井小5年)

動物病院の看護師

春花さんの将来の夢は動物病院の看護師になること。小学3年の頃に病気になった愛犬を動物病院で診てもらったことがきっかけで、看護師になったら飼い主やペットが心配しないよう、優しく接してあげたいと話します。学校では小数のかけ算が得意で、算数のテストで100点を取ったそう。また5歳からピアノを習っている春花さん。今はGREENの「キセキ」を、曲に合わせて弾けるように練習しています。「夏休みの宿泊研修で友達みんなとカレーライスを作るのが楽しみです！」と何にでも積極的に取り組みます。



お子さんの紹介
なまえ (地区)
保護者から一言

1歳児健診に来てくれたお子さんの
かわいい笑顔を紹介します。



上野拓人さんの長女
上野 珠高ちゃん (一方井)
明るく元気に育ってね。



上野拓人さんの次女
上野 珠昊ちゃん (一方井)
明るく元気に育ってね。



高村聡さんの次男
高村 虎之介くん (石神)
たくさん食べて大きくなる
うね。



柳本渉さんの長女
柳本 蘭ちゃん (太田)
いつまでもかわいい笑顔の
蘭でいてね♡

I GRいわて銀河鉄道
通学定期券購入費用の助成

町は、列車通学者を持つ家庭の経済的負担を軽減するため、
通学定期券購入にかかった費用の一部を助成しています。

【対象】 I GRいわて銀河鉄道の通学定期利用者の
保護者 ※なお、通学定期の有効期限が令和5年
4月1日から7月31日までのものに限りです。
【申請方法】 I GR各駅から使用証明を受けた「I
GR通学定期補助金交付申請書」に所定の事項を記

載の上、提出してください。
【提出先】 ▽町内のI GR銀河鉄道駅に設置のポスト
▽役場2階企画商工課企画広報係(6番窓口)
【提出期限】 8月31日(木)
申 町企画商工課企画広報係 ☎62-2111 (内線215)



町内のI GR銀河鉄道各駅にある
申請書用ポストにご提出ください

Topic 01
今年も花で町をいっぱい
花のまちプロジェクト始動



①紫サルビアを定植するいわてまち女性の会の皆さん
②岩手警察署前の花壇に花々を植えた町商工会女性部

いわてまち女性の会(久保良子会長、会員145人)の会員60人は6月14日、国道4号盛岡中央消防岩手分署前からあいたい橋交差点までの道路沿い約500mに、コキア900本と紫サルビア2900本の花苗を植えました。同会は本年4月に町婦人団体連絡協議会から「いわてまち女性の会」に名称変更。町の「花のまちプロジェクト」にちなんで、花で潤いのある町を目的に、本年度3回目の植栽を行いました。コロナ禍で町婦協が主として行ってきた植栽を引き継ぎ、準備を進めてきた同会。久保会長(63)は「7月下旬から8月に咲く紫サルビアは夏休みやお盆の帰省客を出迎え、秋に赤く色づくコキアで町を訪れる皆さんが癒されるよう、大切に手入れをしていきたい」と力を込めました。町商工会女性部(藤原淳子会長の会員10人も同日、岩手警察署前の花壇にマリーゴールドやサルビアなどを植え、両団体が道路を花々で彩りました。

Topic 02
自慢の1頭を競う共進会
佐藤さんの和牛が名誉賞



黒毛和種未経産の部名誉賞に輝いた佐藤勇人さんとさや号

第22回盛岡北部畜産共進会(同実行委主催)は6月24日、JA新しいわて種子センターで4年ぶりに開かれました。畜産農家の飼養管理方向上と、畜産振興を目的とした本大会には、盛岡市玉山区、岩手町、葛巻町から優良な牛が104頭出品され、町からはホルスタイン種が5頭、黒毛和種が19頭、日本短角種が1頭出品。牛の品質や生産性の高さなどが審査され、熱い戦いを展開しました。黒毛和種未経産の部では、佐藤勇人さん(39)の「さや」号が体幅や気品の良さなどで群を抜いて高く評価され、最高評価の名誉賞に輝き、ホルスタイン種の部では、(有)ハッピーヒルファームが金賞と銀賞各2つを獲得。佐藤さんは「新型コロナウイルスの影響で大会が開催されるか分からない中で、大事に育てた1頭が選ばれてうれしい」と喜びを語りました。

ア ○アイルランド特別授業 アイルランド伝統曲を鑑賞

▼6月26日

町が東京2020五輪を契機に交流を進めるアイルランドの音楽について学び、外国文化の理解を深める特別授業が6月26日、沼宮内小(山本一行校長、児童240人)の3年生41人を対象に行われました。講師は歌手でアイリッシュハーブ奏者の奈加靖子さん。児童はハーブの演奏や同国の文化、昔話などのエピソードに耳を傾け、伝統的民謡のサリー・ガーデンを合唱しました。三浦瑛斗さんは「ハーブの演奏を初めて聞いたが、きれいな音色だった」と笑みを浮かべました。同授業は昨年引き続き2回目の実施で、川口小と一方井小でも行われました。



奈加靖子さんが演奏するアイリッシュハーブの音色を鑑賞



3位に入賞した岩手野球スポ少の皆さん

い ○岩手野球スポ少 いわての牛乳カップ第3位

▼6月10日～17日

第44回全国スポーツ少年団軟式交流大会県予選大会(いわての牛乳カップ)は6月10日から17日まで、岩泉町の楽天イーグルス岩泉球場ほかで開かれ、岩手野球スポ少が第3位に入賞しました。同チームは準々決勝までコールド勝ちなどで勝ち上がりましたが、準決勝で優勝チームの綾里はまっこスポ少と対戦し0-5で惜しくも敗れました。武田昇希主将は「3位の成績は悔しく、できれば優勝したかった。次の大会に向けて声を掛け合ってミスをなくせるよう練習に励みたい」と力を込めました。

花 ○川口公民館「寄せ植え教室」 花を魅せる寄せ植えに挑戦

▼6月14日

川口公民館(高橋健悦分館長)は6月14日、同館で寄せ植え教室を開きました。当日は参加者6人が志田生花店(沼宮内)を講師に、秋まで花を楽しむペゴニアやエンジェルウイングスなど6種類の花苗を鉢に植栽。参加者は全体のバランスや彩りに気を配りながら花苗を配置し、鉢を2段に重ねて、立体感のあるレイアウトに挑戦しました。講師から肥料を与える時機や、手入れについても学んだ参加者は「普段使わない花の組み合わせを選んで、楽しい時間を過ごせた」と笑顔で話しました。



花々を2段の鉢に植え替えた参加者



囲碁ボールを楽しむ参加者の皆さん

碁 ○囲碁ボール大会 碁盤に笑み咲き交流深める

▼5月29日

囲碁ボール大会は5月29日、北山形公民館の体育館で開かれました。本大会は、地区民同士の交流を深めようと東部・一方井地区の老人クラブ連合会が主催し2回目の開催。当日は10チームが2コートに分かれ、総当たりで対戦し、選手は碁盤のマス目を目掛けて、縦や横、斜めに連続して並ぶよう黒と白のボールを交互にスティックで打ち合い、ショットが決まると歓声を上げました。辻本テイ子さん(72)＝下嶋沢＝は「初めはボールが思うようにいかなかったけれど、面白かった」と話しました。

短 ○沼宮内保育所 冊に地域安全の願い込め

▼6月26日

沼宮内保育所(松森幸子所長、園児60人)の5歳児10人は6月26日、七夕を前に岩手警察署前の笹に防犯と交通安全の願いを込めた短冊を飾る催しを行いました。この催しは同署を訪れる人に防犯と交通安全の意識を高めてもらおうと、毎年開催。当日は、園児が高さ2mの笹の葉に短冊や飾りを結び付けました。短冊には「知らない人にはついていかない」や「おかあさんと手をつないでいる」といった防犯や交通安全に関する園児の思いや願いが書かれており、7月7日まで同署の入口に飾られます。



笹の葉に短冊を飾った園児と関係者の皆さん

沼 ○沼宮内小 宮内駒踊りの歴史を学ぶ

▼6月16日

沼宮内小(山本一行校長、児童240人)の4年生49人は6月16日、同校で五日市獅子踊り、沼宮内七ツ踊りなど町に古くから伝わる伝統芸能の調べ学習を行いました。この授業は児童が学習を通じて、町に関心を持ってもらうことがテーマ。当日は沼宮内駒踊りの歴史や背景を調べる班の児童14人が、起源や伝承方法、関連する町史について、佐々木光司町長に質問を投げかけ、理解を深めました。藤原允美さんは「多くの人が駒踊りを知れるように、本を作ってみんなりに広めたい」と抱負を話しました。



授業で沼宮内駒踊りと町の歴史を紹介

協 ○町人権擁護委員 力の心を育てる人権の花

▼6月5日

町人権擁護委員4人は6月5日、川口小(小田島晃司校長、児童111人)を訪れ、人権の花運動を行いました。この運動は花の育成を通じて、子どもたちが「協力する心」や「思いやりの心」などの基本的な人権の尊重の精神を育むことを目的に、町内の6小中学校を対象に毎年実施。当日は同委員が人権の持つ意味や大切さを紹介し、ペゴニアの苗152本を4・5年生38人に贈呈しました。今松文子同委員は「花にも命があります。大切に育ててくださいね」と呼び掛け、児童と花の植栽を行いました。



人権の花の植栽を行った参加者

古 ○岩手町ふるさと会 里に思いを寄せ語り合う

▼6月8日

首都圏在住の町出身者が集う、町ふるさと会(立花功会長、会員449人)の第27回総会は6月8日、東京都新宿区のホテルグランドヒル市ヶ谷で開かれました。議事は満場一致で可決。総会後の懇親会には同会員ら89人が出席し、町ふるさと大使である岩崎茂さんの瑞宝大綬章受章を祝いました。また町のアスパラガスやハウレンソウなど特産品の販売や、町内企業提供の協賛品を景品とした福引きが行われ、出席者は来賓を交えて近況や古里の話題を和やかに語り合い、大盛況のうちに閉会しました。



町ふるさと会総会に出席した皆さん

問い合わせは、町健康福祉課健康推進係 ☎ 62 - 2111 (内線564、556)へ

7月28日は世界肝炎デー 知ってほしい肝炎対策



肝炎ウイルスの検査

肝炎ウイルスの検査は血液検査で調べます。町では40歳から74歳で過去の検査歴のない人を対象に、4月の健診時に無料で肝炎ウイルス検査を実施しています。

また県では、過去に1度も検査を受けたことのない人を対象に無料で検査を実施しています。詳しくは県のホームページをご確認ください。

ご自身や周りの大切な人のためにも、一度は検査を受けましょう。



問 町健康福祉課健康推進係(役場1階⑤番窓口)
☎ 62 - 2111 (内線556、565)

大切です。早期発見により医療費を抑え、身体の負担の少ない治療につなげることができます。

● **ワクチンや検診を受けるには?**
ワクチンは自己負担無料で接種できます。なお対象者には文書でご案内しています。

【対象】平成19年4月2日～24年4月1日および平成9年4月2日～19年4月1日生まれの子
町の子宮頸がん検診は、7月から開始します。対象者には受検票を配付していますので、期間内に忘れずに受けましょう。

肝炎とは?

肝臓は、人間の体内で最大の臓器で、栄養の代謝や、有害物質の解毒など、生命維持のために重要なたらきを担っています。この肝臓の細胞が壊れた状態が、肝炎です。肝臓の病気というと飲酒との関係を想像しがちですが、日本人の肝臓病の最大の原因は肝炎ウイルスです。

肝炎ウイルスの感染経路は、垂直感染(母子感染)、水平感染(輸血などの医療行為、性感染症など)があります。

肝臓には神経が通っていないため、異常が起きても痛みや症状がなく「沈黙の臓器」と呼ばれています。そのため、ウイルスに感染していても、自覚症状がないまま病気が進行し、体を感じる痛み(症状)がみられたときには、重篤な状態になっている場合があります。

日本では、肝炎ウイルスの保有者はB型が約110万人、C型は約90万人いると推定されています。

もし、肝炎ウイルスに感染していても、早期に適切な治療を行うことで、肝炎を治癒し、あるいは肝硬変や肝がんへの悪化を予防できます。肝臓を守るためには、検査を受けて、異常を早期に見つけるしかありません。



厚生労働省ホームページ
〇知って肝炎プロジェクト



岩手県ホームページ
〇肝炎対策について

もし感染してしまったら

肝炎ウイルス検査の結果「陽性」と判定された場合は、専門の医療機関で精密検査を受けましょう。感染していても、肝炎を発症していなければ通常の生活を続けられますが、定期的に検査を受けて肝臓の状態を確認することが必要です。

子どもが急病のとき

こども救急相談電話・こども夜間ケアダイヤル

子どもの病気、事故の対処や、応急処置を相談できる夜間の電話窓口です。

- ・子ども救急相談電話 午後7時～午後11時
- ・子ども夜間ケアダイヤル 午後11時～翌朝8時

【電話番号(どちらの時間帯も共通、年中無休)】

☎019 - 605 - 9000 または局番なしの#8000

※ダイヤル式回線電話、IP電話、PHSからは☎019 - 605 - 9000

診療時間外の受診

■軽い病気と思われる場合、休日の日中は休日当番医を利用ください。夜間は平日、休日問わず夜間急患診療所をご利用ください。

▽盛岡市夜間急患診療所 受付時間：午後7時～11時
(盛岡市神明町3-29 盛岡市保健所2階 ☎019-654-1080)

受診できる人は、なるべく日中の診療時間内に受診しましょう。

■症状が重い場合

【受診場所】小児救急入院受入当番病院(下記予定表のとおり)

【対象】症状が重く入院が必要と思われる子どもと、盛岡市夜間急患診療所や休日当番医が診療していない時間帯の急病の子どもを受け入れます。夜間は午後5時から翌朝9時までです。

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|----------|----------|-----------|----------|----------|----------|-----------|
| | | | | | | 7/1 国立 |
| 2 中央 | 3 日赤 | 4 中央 | 5 国立 | 6 中央 | 7 国立 | 8 中央 |
| 9 日赤 | 10 中央 | 11 中央 | 12 国立 | 13 日赤 | 14 中央 | 15 中央 |
| 16 国立 | 17 中央 | 18 日赤 | 19 国立 | 20 日赤 | 21 中央 | 22 日赤 |
| 23 中央 | 24 中央 | 25 日赤 | 26 国立 | 27 中央 | 28 日赤 | 29 中央 |
| 30 国立 | 31 中央 | 8/1 中央 | 2 国立 | 3 日赤 | 4 中央 | 5 中央 |

QRコードからも
当番病院を
確認できます



【受付時間】土曜は午後1時～5時、夜間は午後5時～翌朝9時

【注意】日中の診療時間に受診できる人は、時間内に受診してください。また、重症な子どもの治療に支障をきたさないよう、まずは盛岡市夜間急患診療所を受診しましょう。

日曜、祝日の日中は休日当番医を受診してください。

当番病院の連絡先

【中央】県立中央病院 ☎019 - 653 - 1151

【日赤】盛岡赤十字病院 ☎019 - 637 - 3111

【国立】国立病院盛岡医療センター ☎019 - 647 - 2195

一人で悩まず相談ください

岩手町 こころの相談

【開催日】7月18日(火) (年6回開催)

精神科の医師に個別で、心の悩みを相談できます。

▶予約窓口：町健康福祉課 ☎62 - 2111 (内線556)
【時間】午後2時～4時(完全予約制)
【場所】町保健センター

町傾聴ボランティア 「おひさまサロン」

【開催日】7月10日、24日、8月7日

毎月第2、第4月曜日(祝日の場合翌日)

【時間】午後1時～3時
【場所】プラザあい1階

※予約不要です。日頃の思いを話してみませんか?

▶町健康福祉課 ☎62 - 2111 (内線564)
▶盛岡いのちの電話 ☎019 - 654 - 7575 (正午～午後9時、日曜日のみ午後6時まで) ▶県精神保健福祉センター ☎019 - 622 - 6955 (午前9時～午後6時)

▶男女共同参画センター相談室 ☎019 - 606 - 1762

家族、職場の悩み、交際相手や性別、性的指向(LGBT)に関する悩みなどの相談を受け付けています。

医療

休日当番医

【受付時間】
9:00～17:00

日(曜) 町内当番医 近隣当番医

7月

2(日) 佐々木医院 八幡平市立病院

9(日) 沼宮内地域医療センター

16(日) なし 八角病院、
八幡平市立病院

17(月) 岩手沼宮内クリニック

23(日) なし 八角病院

30(日) さわやかクリニック

8月

6(日) 北上脳神経外科クリニック

11(金) 岩手沼宮内クリニック

※7月16日、23日は町内当番医がありませんので、
近隣当番医をご利用ください。

当番医実施医療機関の電話番号

- 岩手沼宮内クリニック ☎61-2025
- 北上脳神経外科クリニック ☎61-3636
- 佐々木医院 ☎62-2234
- 佐藤整形外科クリニック ☎68-7240
- 佐渡医院 ☎62-3211
- さわやかクリニック ☎62-2043
- 沼宮内地域診療センター ☎62-2511

近隣当番医の電話番号

- 八角病院(盛岡市) ☎019 - 682 - 0201
- 八幡平市立病院 ☎76 - 3111

県立中央病院附属 沼宮内地域診療センター

診療科 診療日 受付時間

内科 月～金曜日 8:30～11:30

外科

応援診療科(7月)

脳神経外科 11日 ※要予約

循環器(内科) 3,7,10,14,21,24,28,31日 12:30～14:30 ※要予約

小児科 14,28日 13:00～16:00

皮膚科 4,11,18,25日 13:00～15:30

整形外科 21日 8:30～11:00

※休日当番医、応援診療科は予定を変更する場合がありますので、あらかじめ電話で確認の上、来院ください。

いわてまちの未利用資源

～発酵に関わる微生物の調査と探索を開始！～

町の地域おこし協力隊が毎月、岩手町の魅力をお伝えします。



①微生物の調査で使う道具 ②試験管でブクブクと音を立てる気泡

こんにちは。田植え作業も一段落し、いよいよ新緑の季節となりました。立て続けに梅雨入りとなりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

移りゆく季節に合わせて、田畑の風景も日を追うごとに変化していく様子を見てみると、自然と共に生きるとはこういうことなのだろうと日々感じています。

梅雨は、雨や気温の上下に悩まされることもありますが、我々の生活や田畑にとっては欠かせない水資源として利用されています。

一方で自然に囲まれた岩手町には、まだ活用されていない資源もあります。その1つが微生物です。微生物は、普段目に見えないほど小さな生き物ですが、身の回りや自然には膨大な数の微生物が存在します。

そして、保存食や発酵食品を作り出すのに欠かせない役割を担っているのも微生物です。そんな発酵に関わる微生物を探索し新たな活用方法を見出すべく、この春から町内で微生物の調査・探索を始めました。

落ち葉や枯れ木、木の実や花を採取して、微生物にとって心地よい環境を作ると、数日後にはブクブクと音を立ててその存在を教えてください。この気泡は、一昔前にどぶろく※を作っていた家庭であれば目にしたこともある人も多いと思います。どんな微生物が現れるかわかりませんが、何かしらブクブクできる微生物がいることは確かなようです。今後も未利用資源を求めて、町内を歩き回る予定です。

次回、進捗を報告できることを楽しみにしています。
※現在、どぶろくの製造には酒類の製造免許が必要です。

Vol. 64

地域おこし協力隊の

こびる KOBIRU じかん



KOBIRUじかんの「こびる」とは、「農作業の合間の休憩、軽食」の意味。農作業の休憩時間に、気軽に読んでほしいと思いを込めたコーナーです。

今月は、笹渡が担当します。

町のSNSフォローをお願いします！



新着図書



日本の川 東日本編



岩手県の山



香りの作法



新しいバラ

図書館だより

開館時間 午前9時～午後6時

町立図書館 ☎62-2877

7月

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|----|----|----|----|----|----|----|
| | | | | | | 1 |
| 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 |
| 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 |
| 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 |
| 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 |
| 30 | 31 | | | | | |

8月

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|----|----|----|----|----|----|----|
| | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 |
| 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 |
| 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 |
| 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | | |

赤マスの日は休館日です。

図書館の行事

◆チビッコ映画館（小学生向け）

7月13日（木）、27日（木）
午後3時～

◆夏の特別おはなし会（就学前の親子）

7月17日（月、祝）午前10時～
読み聞かせと工作体験をします。

| ジャンル | 書名 | 著者 |
|-------|-------------------|----------|
| 小説 | ローズマリーのおまき香り | 島田 荘司 |
| | ペニー・レイン | 小路 幸也 |
| | コメンテーター | 奥田 英朗 |
| | 少年籠城 | 櫛木 理宇 |
| | 滅茶苦茶 | 染井 為人 |
| | 極楽征夷大将軍 | 垣根 涼介 |
| | 赤い月の香り | 千早 茜 |
| エッセイ | 新・地図のない旅 I | 五木 寛之 |
| 児童絵本 | 10ぴきのおばけのけんこうしんだん | にしかわ おさむ |
| | パンダのパクパク きせつのごはん | ももろ |
| | ニコラ・テスラものがたり | フリヤ・サルダ |
| 児童読み物 | はけたよずぼんぼん | minchi |
| | メダカ姫 | 堀 直子 |
| 児童実用書 | いじわる魔女とルビーの秘密 | あんびる やすこ |
| | からだのなかのびっくり数事典 | 奈良 信雄：監修 |
| | ビジュアル「生きる技術」図鑑 | かざま りんぺい |

まちの文芸

短歌

雪消えて花咲き初めし姫神山に友と登れば心の満つる
愛木タエ子

厚き雲空を被ひて暗くなり運動会は延期の様
伊藤 一陽

去年よりもなだりに増えし菜の花の色は吾の心にぞしむ
岩館 カツ

窓開けて吹き通す風夏めきぬ柿の若葉をひるがへしつ
昆野 功夫

一升餅背負はせられし孫泣きながら母のもとへとよるめきて行く
瀬川 浩美

集落の姫が逝きしと聞きたれば最後に会ひし笑顔を思ふ
橋本 智代

刈りながら草のいきれに快き疲れおぼえて屈み憩へり
山口 國男

俳句

父の日や息子に強請る酒旨し
伊藤 一陽

渾渾と長者清水や謂れの碑
遠藤 金作

春蟬や薫風句集繙けば
遠藤 初枝

門灯の光一条五月闇
昆野 功夫

草刈は畑もひとり田もひとり
志田 悦朗

梅雨寒やどこかしこ病む身を余し
向井 梅子

緑陰に擦り寄りながら長話
山口 國男

川柳

題詠「なるほど」

鍋倉るみこ 選

失敗してわかる料理の調理法
久慈 正和

人生のガイドブックは聖書です
馬淵 草

解決は一休に頼んでみよう
土橋はつお

反論の中にも見えたなるほどが
佐藤 小草

なるほどのひとり合点で世を渡る
山口 國男

母を思うあの時のあんなことだった
自 句

岩手町役場

☎ 62 - 2111

☎ 問い合わせ先

☎ 申し込み先

☎ メールアドレス

障がい者雇用を促進

■事業者向けセミナー開催

県では、県内事業所による障がい者の雇用促進に向けて、事業者向け障がい者雇用促進セミナーを開きます。

【日時】 7月29日(土)午前10時～午後3時(参加無料)

【会場】 県立産業技術短期大学校矢巾キャンパス

【内容】 障がい者雇用への理解と受け入れ時のポイントなど

【対象】 事業所の人事採用担当者

【定員】 先着50人

【申込み】

▽FAXまたは
応募フォームから



☎・☎ キャリアバンク株式会社 ☎019-601-5528 FAX 019-601-5529

沼高関東支部の同窓会

■総会と懇親会を開催

沼宮内高関東支部では第24回同窓会を開催します。同級生やお仲間をお誘いの上、参加ください。

【日時】 9月9日(土)午後12時30分～3時(正午から受付)

【場所】 銀座ライオン池袋西口店

【会費】 6,000円(当日受付にて)

【申し込み】 8月19日(土)までに事務局へご連絡ください。

(※当日参加も可)

☎ 沼宮内高同窓会関東支部事務局(栄光企画株式会社) ☎03-3295-2826 FAX 03-3295-2827

就農相談会

■八幡平農業改良普及センター

八幡平農業改良普及センターでは、就農を希望する人、新品目の栽培を検討する新規就農者を対象に個別相談会を行います。(要予約)

【日時】 7月20日(木)午後1時～4時

【会場】 町役場 2階第2会議室

【申込期限】 7月14日(金)

☎・☎ 八幡平農業改良普及センター ☎75-2233 FAX 75-2269

森林所有者のみなさんへ

■盛岡広域振興局林務部

植林した森林の手入れができず困っていませんか?県では「いわての森林づくり県民税」を活用して、公益上重要な、手入れの行き届いていないスギやカラマツなどの人工林を所有者の皆さんに代わって間伐しています。

☎ 盛岡広域振興局林務部 ☎019-629-6611

森林取得時は届出必要

■町農林課林務畜産係

個人か法人かによらず、売買のほか、相続、贈与、法人の合併などにより、森林の土地を新たに取得した場合は、90日以内に所有者届出が必要です。ただし、国土利用計画法に基づく届出をした場合は不要です。

☎・☎ 町農林課林務畜産係 ☎62-2111 (内線309)

認知症シンポジウム

■やまぼうしネットワーク

(一社)岩手西北医師会は八幡平市近隣の5市町の住民を対象に認知症シンポジウムを開きます。

【日時】 7月29日(土)午後1時～4時30分(正午から受付)

【会場】 八幡平市総合運動公園体育館(八幡平市大更37-105-2)

【対象者】 八幡平市、滝沢市、雫石町、葛巻町、岩手町の認知症当事者と家族、住民、医療・介護職など

【参加費】 無料

【内容】 活動報告、基調講演、パネルディスカッション

☎ 八幡平市地域包括支援センター ☎74-2111 (内線1086)

公共職業訓練(パソコン)

■二戸高等技術専門学校

県立二戸高等技術専門学校では、離職者などを対象に再就職に向けた短期訓練を行います。

【参加費】 無料

【対象】 公共職業安定所に求職申し込みをしている人

【期間】 8月25日～10月24日

【時間】 平日午前9時～午後4時

【内容】 パソコンの基礎知識や技術を学ぶ2カ月間の短期コース

【募集期間】 7月11日(火)～8月10日(木)

【会場】 二戸地域職業訓練センター(二戸市米沢字荒谷76-2)

【定員】 15人

【申し込み】 ハローワーク沼宮内へ申し込み

☎ 県立二戸高等技術専門学校 ☎23-2227

信号機廃止検討の住民説明

■岩手警察署

岩手警察署では、令和6年度の交通規制を行うための計画を作成しており、既存の交通規制の変更や廃止についても検討しています。当署管内で廃止を検討している信号機があり、住民説明会を開き、皆様の意見を募集します。

▼住民説明会

【場所】 浮島地区多目的集会施設
【日時】 7月19日(水)午後6時30分～(意見がない場合、早く終わる場合があります)

【廃止検討中の信号機場所】

岩手町大字土川4-132-1
(県道岩手大更線上)



※今回の廃止検討は押しボタン式信号機のみで、横断歩道は継続して設置します

【注意点】

説明会に参加者が集まらない場合も予定通り説明会を開催しますが、その場合は意見はないものとみなし、廃止する方向で進めますので、あらかじめご了承ください。

☎ 岩手警察署交通課企画係

☎62-0110 (内線411、413)

自筆証書遺言講座

■盛岡地方法務局

盛岡地方法務局では、自身が書いた遺言書を法務局で預かる手続きの説明会を開きます。説明会では、申請書の書き方や一般的な遺言書の文例を紹介します。

【日時】 7月12日(水)午後1時から2時間程度(要予約)

【会場】 盛岡地方法務局

☎・☎ 盛岡地方法務局 ☎019-624-9857

国民年金の免除

■盛岡年金事務所

国民年金保険料を納付することが難しい場合は、本人からの申請で、保険料の納付猶予または全額、もしくは一部(4分の1、半額、4分の3)が免除になる制度があります。免除の割合に応じて、一定額が保障されるほか、万が一の際の障害年金や遺族年金の保証を確保することができます。詳しくは、町町民課または盛岡年金事務所へご相談ください。

☎ 盛岡年金事務所 ☎019-623-6211
▽ねんきん加入者ダイヤル ☎0570-003-004

成年後見・相続相談会

■県司法書士会

県司法書士会は、(公社)成年後見センター・リーガルサポート岩手支部の共催で、成年後見や相続に関する無料相談会を開きます。

【日時】 7月15日(土)午前10時～午後4時

【会場】 岩手県司法書士会館(盛岡市本町通2丁目12-18)

【相談方法】 直接相談または電話無料電話相談 ☎0120-823-815 ☎0120-333-184

☎ 県司法書士会 ☎019-622-3372

多重債務相談窓口

■借入金などの無料相談

東北財務局盛岡財務事務所では、借入金を返済することが難しくなったなどの相談に応じています。(秘密厳守・無料)

【相談電話】 ☎019-622-1637

【曜日・時間】 月～金曜日(祝日、年末年始除く)午前8時30分～正午、午後1時～4時30分

☎ 東北財務局 盛岡財務事務所 ☎019-625-3353

消防職員採用試験

■盛岡地区広域消防組合

盛岡地区広域消防職員組合では、職員の採用試験を行います。

【採用予定人数】 消防職13人程度
【受験資格】 高校卒業以上(令和6年3月卒業見込みを含む)の学歴がある者

▽高校卒業(令和6年3月卒業見込みを含む)は平成12年4月2日から平成18年4月1日までの間に生まれた者

▽短大卒業(令和6年3月卒業見込みを含む)は平成10年4月2日から平成16年4月1日までの間に生まれた者

▽大学卒業(令和6年3月卒業見込みを含む)は、平成8年4月2日以降に生まれた者

【第1次試験日】 9月17日(日)

【会場】 第1会場 盛岡中央消防署、第2会場 盛岡西部公民館

【申込書類】 組合のホームページからダウンロードまたは盛岡広域管内の消防署・消防分署で配布

【受付期間】 7月28日(金)から8月17日(木)まで

☎ 盛岡地区広域消防事務組合事務局 ☎019-626-7405

離婚や養育費の法律相談

■弁護士による無料相談

県母子寡婦福祉連合会では、ひとり親家庭の人を対象に無料法律相談会を開催します。

【日時】 8月4日(金)午前10時～午後3時

【会場】 八幡平市西根地区市民センター 2階集会室

【費用】 無料

【内容】 離婚や養育費など、日常生活で困っていることや悩みについて弁護士の相談会を行います。

☎・☎ (一社)県母子寡婦福祉連合会 ☎019-623-8539

5月受け付け分

●お婿さん、お嫁さん● 0組 (1組)

●生まれたお子さん● 0人 (1人)

●亡くなられた人● 17人 (22人)

▼4月

| 日 | お名前(年齢) | 世帯主 | 行政区 |
|----|------------|-----|-----|
| 30 | 外川 義一 (68) | 牧 子 | 下 町 |

▼5月

| | | | |
|----|-------------|-----|------|
| 1 | 平牛 喜孝 (92) | 和 子 | 犬 袋 |
| 1 | 大巻 キヨエ (87) | 信 一 | 下浮島 |
| 4 | 佐々木 春男 (69) | 本 人 | 駅 通 |
| 9 | 柴田 智子 (90) | 敏 雅 | 田 中 |
| 11 | 中村 ヒサ子 (86) | 本 人 | 今 松 |
| 12 | 遠藤 信夫 (69) | 美都子 | 黒 石 |
| 17 | 荒屋 京子 (88) | 治 郎 | 橋 場 |
| 20 | 千葉 進 (83) | 本 人 | 横 田 |
| 24 | 駒井 テル (96) | 本 人 | 上 町 |
| 25 | 小林 金次郎 (76) | 本 人 | 下屋敷 |
| 28 | 岩崎 庄一郎 (99) | 本 人 | 下屋敷 |
| 28 | 松森 ケイ子 (81) | 恭 一 | 上愛宕下 |
| 29 | 三浦 征子 (83) | 本 人 | 一方井 |
| 30 | 三浦 ミサ (88) | 本 人 | 下野口町 |
| 30 | 三浦 清美 (91) | 忠 美 | 黒 石 |
| 31 | 橋 梅子 (60) | 政 和 | 大 渡 |

組数、人数の()内は実数です。
町内に住所がある人で、広報に掲載を希望する人のみ掲載しています。掲載希望の有無は、届け出の際に役場町民課にお話してください。

人口の動き

令和5年5月31日現在

| | | |
|-----|---------|-----------|
| 人 口 | 12,006人 | 前月比 (-20) |
| 世帯数 | 5,393世帯 | (-2) |
| 男 | 5,901人 | (-9) |
| 女 | 6,105人 | (-11) |

▼出生1人 ▼死亡22人 ▼外国人住民153人
▼転入26人 ▼転出23人

サマージャンボ7億円
(1等5億円・前後賞各1億円合わせて)

サマージャンボミニ3千万円
(1等2千万円・前後賞各5百万円合わせて)

この宝くじの収益金は市町村の明るく住みよくなるために使われます。

各1枚 300円

7月4日(火)2種類同時発売!

発売期間 7/4(火)~8/4(金)

公益財団法人岩手県市町村振興協会

7月 町民カレンダー

| 日(曜) | 時 間 | 行 事 | 場 所 |
|--------|--------|--|--------------------|
| | | 花とアートの森フェスタ 2023 (～7/17) いわてでえがくいわてでつくる展 (～9/3) | 石神の丘美術館 |
| 4 (火) | 9:30～ | 離乳食教室 (中期コース) | 町保健センター |
| 6 (木) | 9:30～ | 妊婦教室 (1回目) | ゆはず交流館 2階創作室 |
| | 10:00～ | そらくもカフェ (北山形・岩瀬張地区住民対象) | 東部デイサービス センター |
| 12 (水) | 13:00～ | 1歳6カ月児健診 (令和3年11月24日～令和4年1月12日生) | 森のアリーナ |
| 15 (土) | 9:00～ | 県中学校総合体育大会 (ホッケー競技) | 町ホッケー場 |
| | | 盛岡年金事務所出張相談 (要予約:盛岡年金事務所 ☎019-623-6211) | ゆはず交流館 |
| 19 (水) | 10:00～ | 福祉のしごと出張相談会 (相談無料) | ハローワーク 沼宮内 |
| | 8:30～ | まんまと湯っこの会 | 老人福祉センター |
| 20 (木) | 9:00～ | 人権・行政相談 | 沼宮内公民館 |
| 22 (土) | 10:00～ | 道の駅「石神の丘」 開業 21 周年記念感謝祭 (～23日) | 道の駅「石神の丘」 |
| 24 (月) | 10:00～ | 子育てサロン「すくすく」 | ビッグルーフ滝沢 |
| 25 (火) | 9:30～ | 離乳食教室 (初期コース) | 町保健センター |
| | | 6カ月児健康診査 (令和5年1月生まれ) 9カ月児健康診査 (令和4年10月生まれ) 1歳児健康診査 (令和4年7月生まれ) | 森のアリーナ |
| 26 (水) | 13:00～ | | |
| 28 (金) | 12:15～ | 第53回全日本中学生ホッケー選手権 大会東北ブロック予選会 (～30日) | 町ホッケー場 町総合グラウンド |
| | 11:00～ | 食育食堂 どんぐり山 (小学生以下無料) (要予約:代表くまがい ☎090-4734-2832) | 五日市 生活改善センター |
| 29 (土) | 13:00～ | モルック指導員講習会 (15:00～審判講習会) (要申込:中央公民館 ☎62-2877 参加費各5,000円) | 旧浮島小学校 |

◆ 町税などの納付期限 ◆

| | |
|-----------------|-----------------|
| 固定資産税 (2期) | 7月31日 (月) |
| 国民健康保険税 (1期) | □座振替日: 7月25日(火) |
| 後期高齢者医療保険料 (1期) | |

| 日(曜) | 時 間 | 行 事 | 場 所 |
|--------|--------|----------------------------------|------------------|
| 4 (金) | 9:00～ | 5歳児相談 (平成30年6月1日～7月20日生) | 町総合開発センター |
| | 10:00～ | そらくもカフェ (北山形・岩瀬張地区住民対象) | 東部デイサービス センター |
| 9 (水) | 13:00～ | 3歳児健診 (令和元年12月15日～令和2年1月14日生) | 森のアリーナ |
| 14 (月) | 19:30～ | 第29回夏まつり (花火大会) | 道の駅「石神の丘」 |

※広報掲載後に予定が変更になる場合もありますが、そのときは、町ホームページや
回覧などでお知らせします。なお、町内の団体などもこの欄をご利用ください。

日本モルック協会公認大会が岩手町で初めて開催!

モルックいわてまち ドリーム大会



モルックとは…

モルックは地面に立て並べられた複数の木のピンを目がけて、木の棒(モルック)を投げ、獲得した点数を競うフィンランド発祥のスポーツで、老若男女を問わず人気を集めています。本大会の上位入賞チームには、世界大会国別対抗戦の出場ポイントが付与されます。

8月27日(日) 午前10時 試合開始

旧浮島小学校

参加費 5,000円
(岩手町大字土川1-131-1)

申し込み: インターネットでライブポケットのサイトから申し込みください。

(<https://t.livepocket.jp/e/fa5q5>) ※エントリー期間 7月10日～7月30日

チケットの申し込み完了後、1週間以内に登録フォームにチーム情報を登録してください。先着順に予選第1グループ、次は予選第2グループの順で64チームまで参加を受け付けます。※65チーム以降はキャンセル待ちになります。

競技方法: 予選リーグで1位のチームが決勝リーグへ進みます。

競技規則: 日本モルック協会公式ガイドブック(2022.5.19)により、次の項目は適用除外とします。
▽3.5. 試合フィールドに入ること ▽9. その他

参加条件: モルックの得点計算ができること (▽1チーム3人または4人で対戦 ▽メンバー登録は4人まで)
その他: 大会当日は、いわて沼宮内駅の新幹線発着時間に合わせて送迎バスを運行(詳細は町ホームページへ)

指導員講習会: 7月29日(土)午後1時～3時に旧浮島小学校で講習会を開催(参加費5,000円)

審判講習会: 7月29日(土)午後3時～5時に同会場講習会を開催(参加費5,000円)

問い合わせ: 町中央公民館 ☎62-2877 ✉iwatemachidream@outlook.jp





クラス対抗トーナメントを制し総合優勝に輝いた3年1組の皆さん



Vol.22

沼宮内高の魅力、生徒の様子を紹介します！

タイトル画：近藤吹樹さん(3年) (作者から)「高」の字を校章に、ホッケー、交流を深めるアイルランドを組み合わせた

アオハル 青春の笑顔輝く体育祭

スポーツで仲間と力を合わせて

沼宮内高の楽しい
情報発信は⇒⇒⇒
note



沼宮内高の体育祭は6月22日と23日の2日間、行われました。この体育祭はスポーツを通じてクラスの団結を図り、学年間の交流を深めるために、生徒会執行部と行事運営委員が準備や競技の運営を担い、毎年開催。当日は生徒が揃ってオリジナルのクラスTシャツを着用し、バドミントンやサッカー、障害物競走など合わせて9種目の多様な競技に参加し、クラス対抗のトーナメント戦に汗を流しました。

2日目はPTAの皆さんが応援に訪れ、昼食に豚汁やおにぎりなどを振る舞い、生徒の奮闘をねぎらいました。最終種目の綱引きでは、クラスの仲間と呼吸を合わせ、体勢を低くし相手に負けじと渾身の力を込めて綱を引っ張る生徒の姿が見られました。

競技を全力で楽しみながらお互いの健闘を称え合うなど、明るく和やかな雰囲気の中で仲間意識を高め、体育祭を通じて主体的に行動する生徒の姿に沼宮内高の魅力が感じられました。



体育祭の各競技では普段の授業と一味違う生徒の表情が見られました



石神の丘美術館で開催したシリーズ企画に参加いただいた、合計42名の岩手にゆかりある美術家のうち、現在、岩手で制作する美術家24名の近作を改めて当館で紹介します。

いわたでえがく いわたでつくる
6月17日[土]~9月3日[日]

- 開館時間/9:00~17:00
- 休館日/7/18(火)、24(月)、31(月)、8/7(月)、21(月)、28(月)
- 観覧料金/一般300円(花とアートの森共通券700円)
- 美術館へのお問い合わせ Tel. 62-1453

編集後記

6月18日は下浮島自治振興会の皆さんと送仙山に初めて登りました。当日は3カ所ある登り口のうち、甘酒岩コースを選択。山中は蒸し暑く、汗をシューシューと滝のようにかきながら険しい道を1時間かけて登り、体力不足を痛感しました。頂上の三峰神社のお社の近くには岩の祠があり、雨を望んだ昔の人が石をかついで登り、祠から石を転がすと雨が降り出したという興味深い昔話を伺いました。また小学生のときに送仙山の登山口の近くでキャンプをして、近くの農家にイモなどの野菜を分けしてもらい、カレーライスを作って食べた思い出なども聞き、心が和みました。せっかくなので地元の方々から思い出をもっと伺いたかったのですが、所用で先下山しました。緩やかな登山コースもあるそうなので、次回は別のコースから登りたいです。(中村)

広報いわたまちは、『記者ハンドブック新聞用字用語集第14版』に基づいて記事を作成しています。原則、よるこびかなしみコーナー以外は常用漢字を使用しています。氏名などを掲載する場合も、常用漢字での掲載となります。ご理解をよろしくお願いたします。

編集/岩手町企画商工課
〒028-4395 岩手県岩手郡岩手町五日市10-44
☎ 0195-62-2111 FAX 0195-62-3104

町防犯行政無線の放送内容確認 ☎ 0195-62-5367 (自動応答電話)
町公式ウェブサイトをアドレス https://www.town.iwate.iwate.jp
町公式ツイッターアカウント @iwatemachi_koho